

事例3-7

取組名	町会行事のあり方検討		
町会名	はた 波田21区町会（波田地区）	町会 データ	・人口／72人 ・世帯数／30世帯 ・高齢化率／47.2% ・町会加入数／27 ・隣組数／4
取組概要	○町会行事のあり方について、住民アンケートを実施。アンケートの結果を踏まえ、行事の見直しを実施		

背景・課題

- ・ 町会内の人口・世帯数の減少もあり、町会行事を主催しても参加者が少ない。行事を担うボランティアの数も減っている。
- ・ このような状況から、町会行事のあり方を見直す必要があった。

経過・取組内容

- ・ R5.12に町会役員が集まり、行事のあり方を検討するため、R6.2に住民に対しアンケート調査を実施することにした。
- ・ アンケートは、以下の調査項目に対し、「実施する、実施しない」のいずれかを選択する形式とした。

（調査項目）

- ①新年会 ②敬老会 ③婦人部 ④三九郎
 ⑤拓魂祭 ⑥高齢者クラブ ⑦マス釣り大会
 ⑧バス旅行 ⑨草刈り等

- ・ アンケート結果を基に、町会役員で各行事の今後の方針を検討。今後の行事のあり方を次のようにまとめ、総会で審議し、了承を得た。

（今後の行事のあり方）

- ①新年会…懇親会は行わず、顔合せのみとし、町会長が新年の祝辞を述べて終了とする。
 ②敬老会…中止とし、記念品・お弁当を配布する。
 ③婦人部…廃止とする。
 ④三九郎…継続実施する。子どもがいることから、子ども会育成会と公民館が協力して実施する。保護者等の負担を軽減するため、夜間の開催から日

中の開催に時間帯を変更する。なお、三九郎の枠作りは重労働であることから町会も協力する。

- ⑤拓魂祭…規模を縮小して実施する。
 ⑥高齢者クラブ…つつじヶ丘霊園の清掃等活動は行わない。
 ⑦マス釣り大会…ため池の桟橋が老朽化していることから、マス釣り大会は廃止とし、代わりに子どもが楽しめる、マスつかみ大会に変更する。
 ⑧バス旅行…中止とする。
 ⑨草刈り等…ため池周辺・点在する空き家周辺の清掃、水路の土砂上げ等は重労働なことから、必要最低限とし、活動場所は別途定める。

成果・今後の展望等

- ・ 行事の廃止や規模の縮小により、町会役員の負担を軽減することができた。
- ・ その一方で、子どもの行事を大事にし、継続的に実施することで、世代間の交流を図ることができる。
- ・ アンケート調査及び総会の開催により、全住民の合意を形成することができ、地域を見直すきっかけ作りとなった。

【ポイント】

- ▼アンケート調査から住民ニーズを把握するとともに、検討結果を町会内で共有、合意形成
 ▼町会として方針（子ども行事を重視）を明確にすることで、活動を重点化

令和6年2月5日

町会長
公民館長
役員 一同

21 区町会行事及び公民館行事の（再）アンケート

日頃から町会行事及び公民館行事にご協力していただきありがとうございます。
大変急で申し訳ありませんが、今後の各行事のあり方について前回のアンケートをふまえて
採択していただきたいので回答を宜しくお願い致します。

*各行事についてどちらか選んで○をして下さい。

- | | | |
|------------|----|-------------------|
| 1.新年会 | 行う | 行わない |
| 懇親会 | 行う | 行わない |
| 2.敬老会 | 行う | 行わない（弁当のみ・記念品と弁当） |
| 3.拓魂祭 直会 | 行う | 行わない |
| 4.日帰りバス旅行 | 行う | 行わない |
| 5.マス釣り大会 | 行う | 行わない |
| 6.三九郎 焚き上げ | 昼間 | 夜 |
| 7.一斉作業（草刈） | 1回 | 2回 |

※尚、記名なしで封筒に入れ封をして下さい。

提出期限 令和6年2月17日（日） 町会長 まで

申し訳ありませんが組長さん回収をお願いします。